

【記載例】

地層処分事業の理解に向けた自主企画支援事業（2025年度募集分）

活動企画書

団体名	ふりがな		
所在地	〒		
代表者	ふりがな	代表者役職名	
	氏名		
担当者	ふりがな	会計 担当者	ふりがな
	氏名		氏名
担当者 連絡先	TEL:	FAX:	
	Eメール※:	携帯電話:	

※今後、学習応援事務局または NUMO からの地層処分に関する案内を希望される方は✓をお願いします

☐ 希望する

◆団体の設立経緯、今までの主な活動 ※必要に応じて資料を添付してください
 （今までに行った地層処分の学習に関する活動実績は必ず記載してください）

◆活動のタイトル

◆活動の目的

応募の動機や目的、熱意等をお書きください

※目的につきましては、本事業の趣旨を鑑みてご記入願います。

◆活動計画

【活動計画の作成について】

自主企画支援事業で活動する上で、以下の点にご注意いただき、活動計画を作成してください。

- ①勉強会で何を学びたいか、希望の講師、講師の指名理由や目的を具体的にご記入ください。
- ②施設見学会は、どのような理由や目的で実施するかを具体的にご記入ください。
- ③情報発信は、貴団体の活動（勉強会、施設見学会等）成果を多くの方に知ってもらうための活動です。
貴団体の活動に参加していない方々にも、発信できる具体的な方法をご記入ください。
- ④本事業の支援期間（活動期間）は2026年1月末日までとなります（精算含）。

※下記は、あくまで一例です。活動計画に応じて項目の追加などの変更をお願いします。※

◎2025年度活動計画（※記載例）

1）勉強会、講演会、ワークショップ等

- ・開催時期：（※予定が決まっていればご記入ください）
- ・会場：
- ・対象：
- ・参加予定人数：
- ・テーマ：
- ・講師：希望の講師がいればご記入ください
- ・周知方法：【例】周知チラシを作成し、公民館や地元コミュニティセンターへ配布し、一般の方々へも案内予定。
- ・内容：【例】地層処分の必要性や重要性について専門家を呼んで勉強会を実施。

2）見学会

- ・見学予定先
日本原燃見学（青森県六ヶ所村）
- ・見学希望日、時期：（※複数日ご記入ください）
第一希望：
第二希望：
第三希望：
- ・見学理由：【例】再処理・ガラス固化・中間貯蔵は、地層処分に至るまでの重要な行程であることを日本原燃の見学を通して学び「高レベル放射性廃棄物（ガラス固化体）がどうやって発生し、どのように保管（中間貯蔵）されているのか」を理解する。

3）情報発信活動（方法・時期・対象等）

- ・発信方法
【例】団体ホームページ（URL：※自団体のURLがあればご記入ください）/SNSでの随時更新/
活動のまとめ冊子発行（※仕様、部数を必ずご記入ください）/動画配信等

- ・ 発信時期（※目処をご記入ください）

【例】 各イベント終了後1ヶ月以内にSNS発信予定

【例】 2026年1月に冊子を発行・配布予定

4） 報告書提出（※下記の通り、必ずご記入ください。）

- ・ 活動実施報告書：活動終了後、10日以内に提出します。
- ・ 完了報告書：全活動終了後、10日以内に提出します

◎2026年度活動計画

※複数年計画される場合は、2025年度活動計画と同様、詳細にご記入ください。

◆交流学習について

貴団体の活動がさらに有意義な活動となるよう、事務局にて他団体等との交流学習を支援します。

以下の交流学習について、希望・検討される方は□ に✓ をお願いします。

交流学習プラン：

☐ 団体同士の交流・意見交換会（オンライン・対面）

（例：成果物を作成する際の意見交換など）

☐ 他団体の活動（講演会・意見交換会等）への参加

（例：他団体の開催する意見交換会への参加など）

☐ その他（

（例：シンポジウム共同開催など）

☐ 交流学習を希望するが、具体的に決まっていないため、相談したい

（ 選択型学習支援事業の支援団体含め、団体のマッチング希望など ）

※ 交流学習にあたり旅費等の費用が発生する場合は、支援金の中から支出します。

年度毎に1回、原則2名までとします。

交流学習をご希望・ご検討される場合、実施の目的をご記入ください。

現時点において、交流学習に対する具体的なご希望・ご要望がございましたら、併せてご記入ください。

◆交流学習実施の目的・要望

※希望がある方はご記入ください。

予算書（例）

◆本活動にかかる支出予定額（概算）

費 目	金額（消費税含む）			内容 （単位、数量等）
	2024年度	2025年度	2026年度	
謝金		¥20,000	¥20,000	<2025-26年度> 講師謝金 ¥20,000×1名
交通費・宿泊費		¥820,000	¥620,000	◆交通費 <日本原燃見学：25年度> 東京駅⇄七戸十和田駅 ¥30,000×2×10名 <JAEA東海見学：26年度> 青森駅⇄東海駅 ¥20,000×2×10名 <2025-26年度> ◆宿泊費（10名分） 11,000×2泊×10名
通信費		¥10,000	¥10,000	<2025-26年度> 勉強会資料等郵送
印刷費・制作費		¥160,000	¥160,000	<2025-26年度> ①勉強会周知チラシ、勉強 会配布資料 ¥10,000 ②冊子制作、デザイン等 ¥150,000
消耗品費 （コピー用紙、封筒等）		¥10,000	¥10,000	<2025-26年度> 勉強会周知チラシ送付封筒
借料 （会場、バス等の借上）		¥350,000	¥350,000	<2025-26年度> 見学会貸切バス ¥300,000 会場費：勉強会、報告会 ¥50,000
役務費 （カメラマン、ライター等）				
広告費・媒体費				
保険料		¥5,000	¥5,000	旅行傷害保険：¥500 10名想定
その他				
年度毎の合計		¥1,375,000	¥1,175,000	
総 合 計		¥2,550,000		★

◆本活動で使用する資金の内訳（概算）

費 目	金額（消費税込）	内容
申請する支援金額	¥2,550,000	
その他の自己調達資金(※)	0	
（会費）	0	
（参加費）	0	
（他の助成金）	0	
合 計	¥2,550,000	上の★印の合計と同額

(※)本活動に他の助成金や補助金等も活用する場合は、本支援金と明確に収支を区分してください。

*「活動計画」に記入した活動に必要な費用（予定額）を全てご記入ください。

*各費目の適用範囲は、別添資料「活動の手引き」をご覧ください。

*対象外の費目については、申込者（参加者）にご負担いただきます旨ご了承ください。

*交流学习に係る費用は、現時点でお分かりになる範囲でご記入ください。

交流学习について具体的なプランが未定の場合は、省略しても構いません。

但し、交流学习の予算の枠は確保の上、活動計画予算を計上してください。

費用の計上方法は別途 事務局までお問い合わせください。

*支援決定後に、事務局との打ち合わせで実施計画及び支援金の最終確認を行い活動開始となります。

*活動計画の内容が、募集要項が定める下記「支援条件」に合致しているかご確認願います。

下の□のに ☒ をお願いします。

下記条件を満たさない場合はご支援できませんので、ご了承ください。

<支援条件>（※ご一読いただき、☒をお願いいたします。）

☐ 過去に地層処分に係る学習実績※があること

☐ 営利を目的とした活動ではないこと

☐ 適正な活動を行った上で完了報告書を期限内に提出できること

☐ 1 団体当たりの参加人数が 5 名以上であること

☐ 原則として参加者は日本国籍を有すること

☐ 日本国内で実施する活動であること

☐ 運営、経理面において透明性が高い団体であること

※NUMO の支援事業での学習、NUMO や資源エネルギー庁が行った説明会への参加、団体独自の学習活動等

*支援の趣旨に反するおそれがあると認められるときは、支援を打ち切ることがあります。

*取得させていただく個人情報は、本事業において支援を実施する目的で利用します。

法律に定められている場合を除き、第三者に提供することはありません。

但し、団体責任者様の了解のもと、活動成果を公開する場合があります。

【記載例】

.....
◎ 私たちの団体は支援の条件を全て満たし、「活動の手引き」を了解の上、活動の支援を希望します。

署名日：西暦 年 月 日

団 体 名：_____

代表者名：_____